

第8回 千年のかくれんぼフォトコンテスト

審査員 宮武 健仁 氏

Takehito Miyatake



《プロフィール》

1966年大阪生まれ、徳島育ち。紀伊半島で水をテーマとして撮りはじめ、郷里の吉野川を中心に四国の水のある風景を撮り歩く。桜島の噴火を見て以来、大地のマグマの「赤い火」の迫力と、火山国の日本の各地にある地球の活動が感じられる風景や、その近くを流れる清流、そこに暮らす光る生き物たちを追って全国を旅する。桜島の赤く光る溶岩や、ホタルの緑に輝く川、ホタルイカの青く輝く浜などの光景が評価される。ニューヨークへも招待され、個展「日本の夜と光」を開催。著書に写真集「Shine 命の輝き」「生きている大地「桜島」」「清流吉野川」「四季紀伊」や、写真絵本「光るいきもの（3冊組）」「火山の国に生きる（3冊組）」などがある。「日経ナショナルジオグラフィック写真賞2013」グランプリ受賞

【総評】

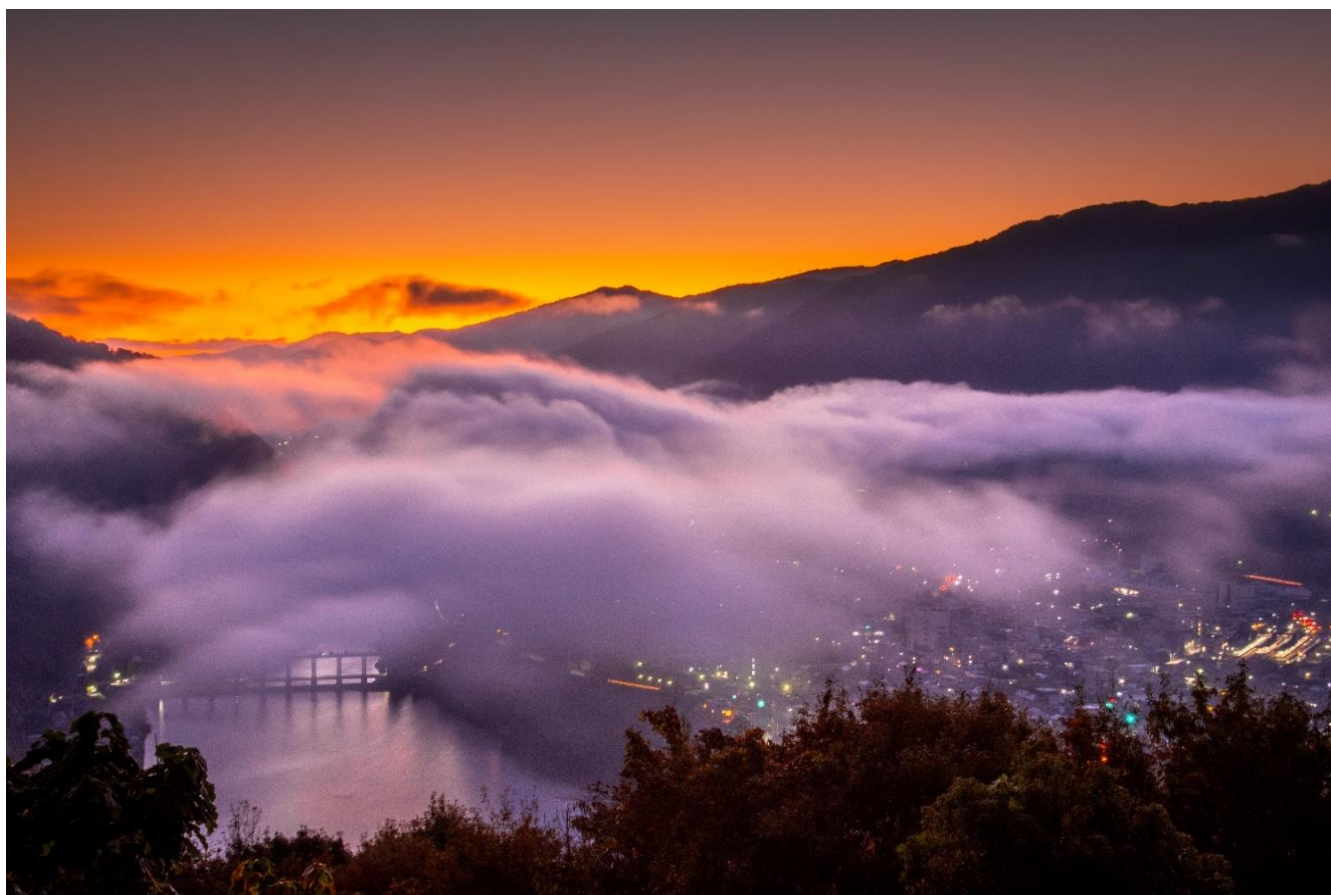
第8回を迎えた本コンテストですが、新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止や延期となったり、観光施設の一時閉鎖など、撮影もままならない不自由な年となってしまいました。予測できない感染対策として、過去3年間に撮られた作品に時期条件を変更させて頂いた事や、若い方を中心に新たにご応募下さった方々が増えたおかげで、昨年が増えて多くの力作をお送り頂き、審査会場に並びきらない程の作品を拝見し感動しました。制約の多いこの1年を受けてか、気象条件などの良い時に、その絶景を引き立てるように撮影技術を工夫して捉えられた秀作が多く見られました。それぞれに思い描く最高の瞬間に出会うまで何度も足を運んだ熱意や工夫が写りこんでいて、新しい絶景の発見につながったように感じられます。今回は三好市さんが観光行政の中で注目されている「ジオ」な切り口での力作を選ぶ特別賞「ジオ賞」を設けました。「ジオ」とは地球が活動している証が見える地形などの事を表し、三好市のほぼ全域において青石や切り立った溪谷や特徴的な地形など「ジオ」を感じる風景は沢山あります。日本最大の活断層の中央構造線を抱える町ですので、これを機会にぜひジオ的な好奇心を育てて頂ければと思います。

まだしばらくは不自由もあるかと思いますが、マスクを忘れずにどうぞ感染予防に気を付けつつ、歴史・文化・自然・絶景の宝庫である三好市の風景の宝探しを楽しみながら続けて下さい。

令和2年度

第8回千年のかくれんぼフォトコンテスト

プリント部門 ～入賞作品ご紹介～



最優秀賞 「躍動する息吹き」

氏名：酒井 利恵 （徳島県 在住）

撮影場所：池田町

撮影日：2020年11月22日

馬場（うまば）展望台から望む、池田ダムから下流の吉野川にかかる雲海の中を明ける朝焼けの鮮やかな色彩の1枚です。盆地地形の池田は吉野川の湿気により朝に霧が立つことがあります。完全に雲海で覆われずに池田ダムと青い水面、そして朝に向けて灯る街明かりや輝く線路が写真により動感を生んでいて、素晴らしい瞬間を切り取っています。



優 秀 賞 「雪舞う秘境駅」

氏 名：大坪 邦仁（香川県 在住）

撮影場所：池田町(坪尻駅展望台)

撮 影 日：2018年2月13日

全国屈指の谷底の秘境駅を、舞う雪と共に幻想的に捉えています。線路やホームは雪が積もり白く見えがちですが、周囲の山の雪化粧を見ようと思うと降りたてでなくてはならず、天気図を見ながら何度も現地に通われた事と思います。その努力にご褒美の雪が舞い、補助光とのバランスも良く絵画のような美しい世界にまとめられました。



特 別 賞 (ジョ) 「そば落とし」

氏 名：藤本 正昭（香川県 在住）

撮影場所：東祖谷中上

撮 影 日：2020年11月3日

わが国最大の活断層の中央構造線など、地球の活動が色濃く刻まれた落合集落。急傾斜地に合った作物のソバの実落としをする山里の人々の暮らしが描かれています。ハイアングルからの集落や状況の良く見える構図に、快晴の陽光に照らされた鮮やかな風景が美しいです。



入 選 「田尾城のツツジ」

氏 名：赤石 正広（徳島県 在住）

撮影場所：山城町黒川(田尾城址)

撮 影 日：2020年4月14日

戦国時代に長宗我部軍より阿波を守った重要な要塞「田尾城」。青空の城址に満開に咲く立派なオンツツジを魚眼レンズで強調して、色彩のコントラストと大胆な構図でユニークに捉えています。



入 選 「春を待つ湿原」

氏 名：岩崎 英昭（徳島県 在住）

撮影場所：黒沢湿原

撮 影 日：2020年3月16日

ユニークな山上湿原の黒沢は夏のサギソウが代表的ですが、一年を通して絵になる被写体の宝庫です。水温み湿原の氷が溶ける頃に、一瞬見せた逆さまのような光景をお洒落に切り取りました。



入 選 「月出のペルセウス座流星群」

氏 名：片山 雅広（香川県 在住）

撮影場所：山城町平野

撮 影 日：2020年8月12日

四国の中央にあり、星空の美しい三好市は、市内の各地で天の川を肉眼で見ることが出来ます。お盆のペルセウス座流星群を、塩塚高原で昇る月と東屋のシルエットを良い角度からタイミング良く撮った美しい星空の作品です。



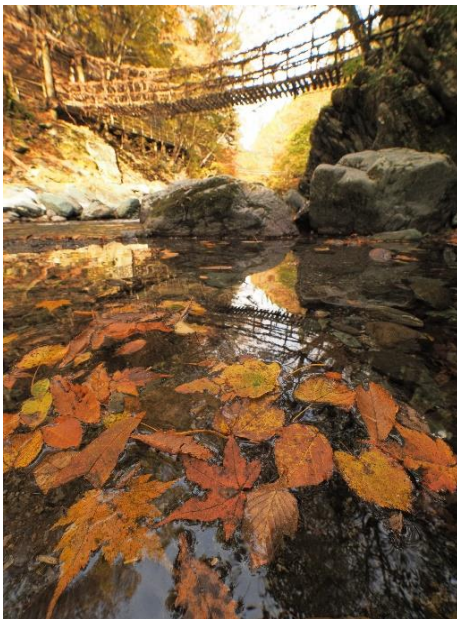
入 選 「白い帽子」

氏 名：倉本 幸昌（徳島県 在住）

撮影場所：山城町信正

撮 影 日：2020年3月16日

山城町のミツマタの花が咲く頃に、春の雪が白く山を化粧したり、黄色い花に白い帽子を被せたりしています。春先の山中では花と雪の競演に出会える幸運があります。この日も三好では多くの名作が生まれたようです。



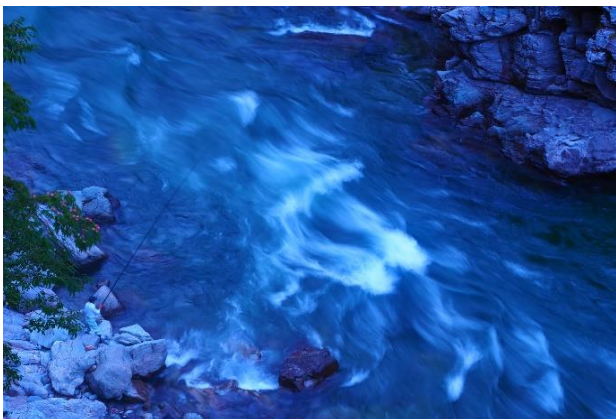
入 選 「水鏡の彩」

氏 名：小泉 秀城（香川県 在住）

撮影場所：奥祖谷二重かずら橋

撮 影 日：2019年11月10日

奥祖谷二重かずら橋の秋の光景です。速い流れから脇にそれた穏やかな水面に浮く鮮やかな落葉をローアングルから迫り、鏡のように反射する水面に、橋のシルエットを写し込んだのがとてもバランスが良いです。



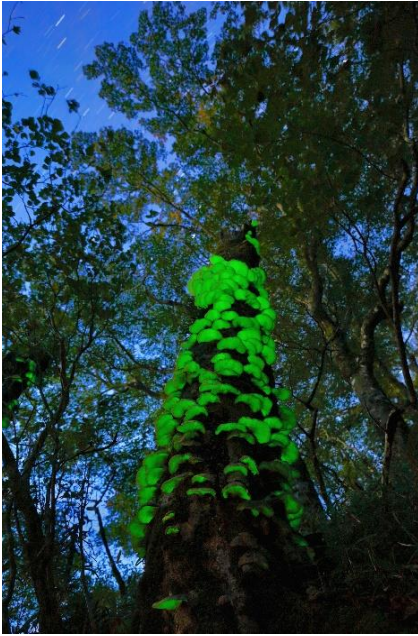
入 選 「夜明の漁場」

氏 名：佐竹 治（徳島県 在住）

撮影場所：山城町

撮 影 日：2020年6月25日

夜明け前から若鮎を狙う釣り人を早朝の青い空気感で表現しています。梅雨時の流れを集めた瀬の力強さと溪谷のスケール感が釣り人とネムノキの花との対比で引き立っています。



入 選 「原生林の夜(ツキヨタケ)」
氏 名：佐竹 清 （徳島県 在住）
撮影場所：西祖谷
撮 影 日：2020年10月6日

私も光るキノコなどを求めて各地の森を歩いていて、剣山系の南側斜面などでツキヨタケを撮る事はありますが、三好市内ではまだ見た事がなかったです。微弱な光を写し撮る優れた技術はもちろん、夜の森での「かくれんぼ」で発見されたその探究心に感服します。



入 選 「霧の紫陽花」
氏 名：谷口 仁美（香川県 在住）
撮影場所：雲辺寺
撮 影 日：2020年7月12日

お遍路霊場最高地の雲辺寺は、特徴のある風景で人気スポットで、多くの応募作の中から深い霧と光が臨場感豊かに描かれているこの作品を選びました。広角で下から見上げる遠近感の強調された描写は、梅雨の森の空気を感じそうです。



入 選 「幻の天狗の池」
氏 名：林 昌弘 （徳島県 在住）
撮影場所：東祖谷(天狗塚)
撮 影 日：2020年10月11日

三嶺からさらに歩いてたどり着ける天狗塚。雨が多いと見られると言う天狗池を、広角レンズで無風の水面に峰と青空を映し撮った幻のようなカットです。海外の草原のオアシスのような絵に引き付けられました。



入 選 「祭りの子等」

氏 名：森江 正（香川県 在住）

撮影場所：落合集落(三所神社)

撮 影 日：2019年4月20日

高低差400メートルほどの落合集落のほぼ中心にある三所神社春祭りの光景。鎮守の森に差し込む春の陽の中を、山車に乗る子供たちを押す大人たちの動感を描いています。



佳 作 「ひと休み」

氏 名：和泉 大（愛媛県 在住）

撮影場所：東祖谷菅生

撮 影 日：2020年12月2日

楽しそうな表情のかかし達の集落。望遠気味のレンズで背景をぼかし臨場感を出しています。背後の薪とかかしの位置のバランスが良く、構図に動きが感じられます。



佳 作 「碧と白」

氏 名：井上 琢斗（徳島県 在住）

撮影場所：ひの字溪谷

撮 影 日：2018年2月18日

祖谷溪谷を代表する風景のひの字溪谷。冬は水量が少なく流れが途切れ気味に見えがちですが、この写真は雪も白く美しく、溪谷もエメラルドの美しい2色の世界を見せています。



佳 作「湿原の輝き」

氏 名：岩本 幸広（香川県 在住）

撮影場所：黒沢湿原

撮 影 日：2020年5月8日

今回はとても応募数の多かった人気ポイント黒沢湿原の通年で一番カラフルな時期は、ピンクのオンツツジが咲く春ではないでしょうか。水面には赤い葉が浮かび、山は鮮やかなピンクで空は青い色彩の世界です。



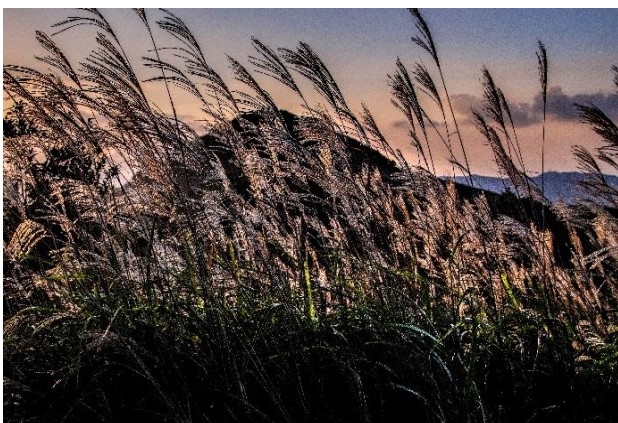
佳 作「新雪の太郎と次郎」

氏 名：内田 忠宏（徳島県 在住）

撮影場所：東祖谷菅生(塔の丸)

撮 影 日：2021年1月3日

厳冬期の雪の塔の丸から望む、真っ白な剣山と次郎笈の姿です。豊富な山岳体験を活かされ、積雪量の多い純白の素晴らしい風景を持ち帰ってくれました。



佳 作「芒夕照」

氏 名：おどみ 岐颯（徳島県 在住）

撮影場所：山城町尾又

撮 影 日：2019年10月22日

山城町塩塚高原のススキです。他の多くの作品が広い風景としての中でススキを撮られていましたが、ダイナミックにススキを画面いっぱいにし込み、山容はシルエットで表現されているのが大胆で良いと思いました。



佳 作「春の訪れ」

氏 名：瀬尾 真由美（徳島県 在住）

撮影場所：山城町信正

撮 影 日：2020年4月4日

山里の集落に立つ大きな一本桜。幻想的な朝霧も良く似合う桜ですが、春霞の柔らかい夕日の淡いピンクのパステルトーンの世界も日本画のようで美しいです。



佳 作「激流に挑む」

氏 名：長谷 由美（愛媛県 在住）

撮影場所：山城町(小歩危峡)

撮 影 日：2018年8月26日

全国一位と言われる迫力の吉野川のラフティングが激流を下って行く様を、望遠レンズと高速シャッターで、弾ける表情の若い女性たちと歯を食い縛りただ1人パドルに力を込めるガイドの対比を自然と人間の対比と合わせ楽しませてくれます。



佳 作「ガスをまとう次郎笈」

氏 名：中村 奈緒美（徳島県 在住）

撮影場所：東祖谷

撮 影 日：2020年10月11日

紅葉の鮮やかな秋の剣山の斜面を雲が越えて行く光景です。青空と紅葉に白い雲の奇跡的な光景から、山の清々しい空気が伝わって来ます。



佳 作「落花の舞」

氏 名：平井 正光（香川県 在住）

撮影場所：三野町(金剛の滝)

撮 影 日：2020年3月18日

春の三野町金剛の滝に日が差し光芒が出ています。滝つぼには流れてきたピンクの椿の花びらが集まっています、それらをバランス良く切り取りました。



佳 作「絶景を疾走！」

氏 名：向井 豊（徳島県 在住）

撮影場所：山城町

撮 影 日：2020年11月22日

山城町小歩危展望台からの秋の風景です。切り立った絶壁を流れる青い溪谷と黄葉の森の美しい構図の中を走り抜ける鮮やかな特急列車が絶妙な位置で写っています。

令和2年度

第8回千年のかくれんぼフォトコンテスト

インスタグラム部門 ～入賞作品ご紹介～



最優秀賞 「朱に染まる山寺」

氏名：akira_1972_（愛媛県 在住）

撮影場所：池田町(蓮華寺)

撮影日：2020年11月21日

真っ赤なモミジの落葉が積もる石段を登るお坊さん。苔むした石垣、手前の黄色い花を咲かせたツワブキ、行灯風の街灯、「和」のテイストを詰め込んだ風景に見事な色彩のコントラストが眼を引きます。こんな映画のような風景が日常にある三好市、それを前景をぼかしつつ品の良い構図でまとめるセンスが素敵です。



特別賞(グルメ) 「祖谷の素材で楽しむ、
美味、、ひらら焼き」

氏 名： miss_qianli (香川県 在住)

撮影場所： 山城町(歩危農園)

撮 影 日： 2020年10月2日

岩豆腐、ごうし芋、玉コンニャク、鮮やかなアメゴ、地元で取れた野菜、自家製味噌など、祖谷の食材を宝石箱のように集め、平らな石の上で炭火で焼いて食べるご馳走「ひらら焼き」。変成岩帯特有の板状の平らで薄い石を河原で拾い、釣ったアメゴなどを現地で食べたアウトドア食が由来ですが、今は宿や店などで山里の味を楽しむことも出来ます。



特別賞(ポर्टレート) 「Swear love in Shiozuka peak.」

氏 名： smys____a (高知県 在住)

撮影場所： 山城町

撮 影 日： 2018年11月3日

塩塚高原のススキの前で一緒にブーケを持ち、見つめ合う新郎新婦をアップ気味に写し撮っています。朝日や夕日に赤や黄色に輝くカットが多く見られる塩塚高原を、青味の爽やかな色調でまとめて目を引きます。



入 選 「空中遊泳」

氏 名：every222 （徳島県 在住）

撮影場所：西祖谷

撮 影 日：2020年7月19日

森に張ったワイヤーを滑り飛ぶジップラインを真下から広角レンズで空を見上げて撮っています。山にこだまする歓声が聞こえてきそうな迫力が出ています。



入 選 「朝日を浴びて」

氏 名：kagawasin01（香川県 在住）

撮影場所：三嶺

撮 影 日：2020年7月19日

三嶺の天然記念物コメツツジの花と朝日の美しい作品です。この瞬間に出会うために泊まった無人小屋も輝く稜線の奥に見えています。



入 選 「雪だるまつくろう」

氏 名：kamihalu （徳島県 在住）

撮影場所：へそっこ公園

撮 影 日：2021年1月8日

池田のイルミネーションを単焦点レンズで絞りを開放にし、背景をぼかして幻想的に美しく撮れています。可愛い雪ダルマとこの感性に今後の活躍が楽しみです。



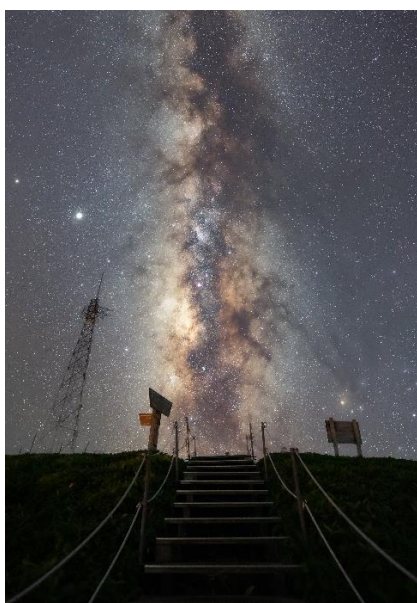
入 選 「郷彩」

氏 名 : kominkayado33kouya (徳島県 在住)

撮影場所 : 龍宮崖公園

撮 影 日 : 2020年11月12日

鮮やかな紅葉の溪谷の木々と深く澄んだ清流の対比を橋から真下向きに垂直に撮り、そのアングルから見える景観が面白いです。



入 選 「銀河に続く階段」

氏 名 : takemochi.y (大阪府 在住)

撮影場所 : 剣山

撮 影 日 : 2020年8月15日

星空の美しい町三好市ですが、2000メートル級の剣山では天の川の迫力は格別な物になります。銀河の描写をより鮮明にするために重い荷物を担がれたご苦労が見えるようです。



佳 作 「綾野さん宅で井戸端会議」

氏 名 : kokeyasuko (愛媛県 在住)

撮影場所 : 天空の村かかしの里名頃

撮 影 日 : 2018年10月15日

ピンクの花咲く賑やかで楽しそうな世界。でもよく見ると静かで穏やかな時間がゆっくりと流れているみたいです。



佳 作 「雪のかずら橋」

氏 名 : maro_nagashi (香川県 在住)

撮影場所 : 祖谷のかずら橋

撮 影 日 : 2020年12月31日

かずら橋の雪景色。朝の積もりたての新雪が風に吹かれ舞っています。青い水面と白が美しいです。



佳 作 「祖谷ブルー」

氏 名 : masaru_onishi (徳島県 在住)

撮影場所 : 祖谷のかずら橋近辺

撮 影 日 : 2020年5月23日

かずら橋上流からカメラを半分水中に沈めて撮った、澄んだ水の青が鮮烈な作品です。



佳 作 「深まる秋」

氏 名 : rs.0521 (徳島県 在住)

撮影場所 : 奥祖谷二重かずら橋

撮 影 日 : 2020年11月3日

奥祖谷二重かずら橋の秋の1コマです。背景の燃えるような赤と赤黄の落葉と緑のコケの対比が鮮やかで美しいです。



佳 作 「山里彩る」

氏 名 : toshimi_noto (徳島県 在住)

撮影場所 : 池田町西山

撮 影 日 : 2020年9月21日

池田の川人家長屋門とソバの花です。小さな花を大きく入れて背景をぼかして撮りました。秋には市内の各地でこの可憐な白い花を見かける事があります。